

水道事業 料金改定について

全員協議会 令和6年8月7日

	発言内容	回答
1	P.3の囲われている管は、地域的にはどこら辺のエリアになるのか。	ほぼ大台町全域です。大台地域の基幹管路については、平成22年度から行った統合事業によって耐震性のある新しい管を布設していますが、それ以外は更新できていません。宮川地域につきましても南～菅木屋にある宮川南岸の基幹管路は老朽化が進んでいます。
2	老朽管の更新費の見通しはどうか。	1kmの更新に1億円と想定しています。全ての管路の更新は財政的に厳しい為、まずは重要管路から更新していく予定です。
3	管路の更新を考えると、交付率の良さということで、P.6の第3案になるということか。	国庫補助金の採択要件として、使用料10m ³ の単価が全国平均を上回っていることが条件となっています。今年の単価は約1600円であり、年々上がって来ています。本町では、使用料10m ³ は基本料金になりますので、補助率を良いものにするため基本料金を1650円とさせていただきます。
4	経費回収率が全国と比べて低いのはなぜか。料金はちゃんと回収できているのか	地理的な条件により、費用が高くなるため、料金回収率は低くなっています。使用者からの料金の回収については督促等で改修に努めており、90%近く回収しています。
5	今回の改定後、次に改定を行う時期はどのように計画しているのか。	3～5年で見直すよう国からの通達があるので、おおむね5年ごとに見直しを行ない、料金改定の判断を行っていく予定です。
6	町民の生活を考えると、急激な料金上昇は負担。段階的な値上げを考えてほしい。	P6を見ていただきたいのですが、改定額としてはそれほど大きい値上げではないと考えています。このため、水道料金については、一回で値上げを行いたいと考えています。
7	集会所や墓地等でほぼ水を使わなくてもお金がかかることについて、区の負担が増えることとなる。改定に加えて補助も考えてほしい	公営企業に移行する前は、無料にしておりましたが、公営企業の独立採算制の観点から料金を徴収するようになりました。補助金などについては、担当から外れますので、回答については差し控えさせていただきます。
8	p13を見ると0m ³ の使用者が14%ぐらいである。これはほとんどが空き家だと思う。墓地とかもそうだが使用料のないところは現行料金を据え置いても良かったと思う。使用料がないところの料金を据え置くことを検討したのか	大口ユーザーがいない状況であるので、料金体系は変えずに検討を行いました。
9	大台町でかかるお金(水道、生排、介護保険料)が高く住みやすい町でない。他の料金のことを考えると、20m ³ で3000円台に抑えることは出来ないか。多く使うところの従量単価を上げるなど、従量制について見直しを検討してほしい(逓増制、一律単価の見直し)空家(0m ³ 契約者)について、現行据置きとかの対応も考えるべきではないか。	使用料や口径で考えると、大台町では大口ユーザーは少なく、ほぼ13mmの契約者が多い。料金体系を変えると料金算定が複雑になり分かりづらくなることもあり、この案を提案させていただきました。0m ³ の減免について 共用性のあるもの(集会所など)については、何か手だてがあるかどうかを、持ち帰って検討したい。
10	P7の基準外繰り入れについては、現行料金でいっても下がる傾向である。次のページからの料金改定を加味したグラフでは、令和9年ぐらいからは基準外繰入がなくなって、望ましい姿になるが、県下でも高いということ考えたとき、一般会計からの繰入を入れて、上げ幅を抑えられないのか。	P8からの値上げしたシミュレーションにつきましては、料金改定をすることにより、高料金対策費として交付税措置がある基準内繰入を受けられるようになるため、一般会計の負担を減らすことも出来ると考えています。経営の安定化のために値上げを考えさせていただきます。

11	P8以降の財政予測について、建設改良費があまり変動しない数字で上げられている。東部水道の管路更新の計画を策定を行っていると思うが、これも加味した数字となっているのか。	東部水道の管路更新の計画ということで、現在総事業費の洗い出し、年次計画の策定を行っていますが、限られた財源の基、毎年度かけられる事業費は1億円程度であるため、この数字を上げさせていただきます。
12	7月に開催された区長会に欠席者された方へのその後のフォローはどのようにされたのか。	欠席された区長様には、資料と議事録の送付を、出席された区長様に関しましては、議事録を送付するという形でフォローさせていただきました。
13	会議の後に開かれた町政懇談会に出席された区長さんも見えますが、料金改定の話はなかったのか。	日進地区と川添地区は会議の後に町政懇談会があり、出席いただいた区長さんもお見えでしたが、懇談会では料金改定の話はありませんでした。
14	懇談会で料金改定の説明を行ってもよかったのではないのか。	懇談会において料金改定の説明を行うことは、町民の意見を広く聞くという懇談会の目的から外れていますので、説明は行いませんでした。
15	区長会で、企業庁から水を買って供給するより、自己水源の方が安くなるのではないかと意見があったと思うが、どのように回答したのか。	既に施設がありますので、自己水源の方が単価は安くなりますが、高低差などの地形的な要因で、ポンプ場が必要になる可能性があります。南勢水道の供給を受けるにあたっては、受水した方が自己水源で供給するより効果的であるとの検討結果から現在の区域割りに至っておりますので、再検討を行い自己水源で町内全域に供給した方が良いとはならないと回答させていただいております。
16	P12の県下の比較において大台町は突出している。基準外繰出しはない方がいいので、基本的には値上げして将来にツケを残さない方がいい。しかし、近隣の大紀町や明和町、多気町は2,000円台の料金だが基準外繰入を受け入れて料金を下げているのか、分かる範囲で教えて欲しい。	大台町、度会町、大紀町は、簡易水道から経営統合を行い、上水道に移行した町であり移行時期も同じです。度会町、大紀町につきましても、基準外繰入を受入ながら事業経営を行っている聞いています。他の市町につきましては、もともとが水道事業として事業を行っていたため、経営状況は良かったと聞いており、基準内繰入のみであるようです。
17	一般の人は大台町は宮川があり、水が豊かなところという認識を持っていると思う。それなのになぜ他の市町より料金が高いかと聞かれると思うので説明できるようにしておいてほしい	改定案が固まりましたら広報やパブリックコメントなどで、地形的に多くの施設が必要であること、管路延長がながくなるなど、他の市町に比べて効率が悪いいため、料金が高くなることを周知したいと思っております。
18	国交省は広域化を推進している。水道事業の経営戦略にも広域化について記載されているが、今回提示された改定案は町単独での案ということでよいか。	今回の改定案は、単独での事業経営を考えた案となっております。広域化につきましては、三重県がさまざまな勉強会や材料の共同購入の検討などを市町と連携して行っていますが、すぐに県下の事業を一つに統合するのは難しいため、単独で考えています。
19	仮に10年後ぐらいに広域化が実現、具体的に当たってきたら、料金も安くなるかもしれません。将来的には安くなるかもしれないと考えてもよろしいか。	今後の見通しは、物価などの変動などもありますので、実際には10年先を見通すのも難しいと思っております。おおむね5年毎に料金について見直しを行っていく予定ですので、その時には広域連携や統合なども含めて検討していく形になると思います。
20	P11 使用水量の多いところが使用料が高く、少ないところは料金が安くなる料金体系に、計算が複雑になっても検討して欲しい。	大台町では大口ユーザーは少ないこと、料金体系を変えると料金算定が複雑になり分かりづらくなることもあり、この案を提案させていただきました。
21	今までも、後世に負担が残らないように、料金改定すべきと議会でも言わせてもらった。今回は、この案で決定しましたという説明なのか、まだいろいろ変更できますよという説明なのか、伺いたい。	この案について、区長会や運営員会で説明を行い、ご意見をいただきましたので、その報告と議員の皆さんからも意見をいただいて、修正を行いながら最終案をまとめていくということです。
22	最終的な結論を出す時期や今後の進め方について教えて欲しい。	改定の時期は、令和7年4月1日を想定しています。条例の改正が必要となりますが、料金システムの改修作業もありますので、遅くとも1月までには条例改正を行いたい。現在の目標は12月議会において、条例を上程し、議決いただくことを想定しております。

23	物価高騰など先は読めませんので、その時の判断でまた値上げしなければいけないときがあるかもしれませんが、当分の間、料金改定をしなくても良いという、もう少し高い料金設定を考えていただきたいと思います。	
24	終わるといふシュミレーションであるが、施設の更新等に取り組みたいということで、第3案を推されている。施設更新にある程度見通しがつくのは、いつぐらいを想定しているのか。	具体的に今進めているのが、宮川地区の南岸に布設されている重要管路の更新です。現在基本計画の策定を進めていますが、この更新に10年ほどかかると見込んでいます。この更新を実施しているうちに、他の箇所の老朽化が進んでいくということで、完了する頃には次の計画を考えていく形になると思っています。
25	P13 口径・水量別のグラフについて、件数別だけではなく、使用水量別の収入構成比を今でなくて良いので出していただきたい。	使用水量別の収入構成比を作成させていただきます。
26	県下の料金を20㎡で比較すると大台町は突出するが、10㎡で比較すると2、3番目ではない。なぜかという、大台町は従量料金が高いからであって、多気町を見ると基本料金が高く従量料金が安い。基本料金に手を加えるとか、逡増型料金を考えると、さまざまな料金設定ができると思うので、シュミレーションを行い料金設定を行って欲しい。	
27		5月の全員協議会でお示しさせていただいたように、できるだけ早いうちに議会にお示しご意見をいただくという観点で臨んでおります。 今年4月25日の記事に、NHK番組において国内の水道事業について、20年余り先において赤字を避けるために必要な料金について検証した結果、全国の96%の事業者で料金の値上げが必要となり、値上げ率は平均で48%に上がると放送があったのは記憶に新しいところでございます。 総務課財政部局としても、水道事業・生活排水処理事業につきましては、公営企業として独立採算の原則による経営が基本であると考えております。できる限り基準外繰出を抑制していただくことにより、他事業に振り向けるようなことも出てこようかと思っております。 財政部局としては、担当課であります建設上下水道課に懇切丁寧に説明して町民の皆さまに理解を求めていくというスタンスで、検討を進めていってほしいと思っております。
28		
29		
30		
31		
32		
33		
34		
35		